第１章　八代市の概要

１．位置及び地勢

平成 17 年 8 月、1 市 2 町 3 村の合併により発足した八代市は、熊本市の南 40㎞、熊本県のほぼ中央に位置する。東西約 50㎞、南北約 30㎞、面積約 680k ㎡の市域を有し、西は八代海に臨み、北は八代郡、宇城市、上益城郡及び下益城郡、東は宮崎県東臼杵郡、南は球磨郡及び葦北郡に接する。

本市は、九州山地北西縁に北東～南西方向に走っている日奈久断層帯により、西の八代平野と東の山地とに区分され、全面積の約 3 割が平野、残りの 7 割が山間地である。

八代平野は、日本三急流の一つである球磨川等から流下した土砂の堆積によりできた扇状地式三角州が基部となり、江戸時代初頭からの相次ぐ干拓事業により、形成された沖積平野である。そのため山裾から海までの平均勾配は 1‰と、非常にゆるやかである。

本市はまた、東方に球磨川を遡れば人吉、宮崎方面へ、南に下ると水俣、鹿児島方面へ向かう分岐点となり、交通の要衝でもある。九州縦貫自動車道は福岡・熊本方向から本市を経由し、宮崎・鹿児島方面へと道を伸ばしており、更に、本市を北の起点として南九州西回り自動車道が建設中である。また、平成 16 年 3 月には九州新幹線新八代～鹿児島中央間が開業し、平成 22 年度の全線開業に向けて建設が進んでいる。そして、陸の交通ばかりではなく、県内一の取扱貨物量を誇る八代港は海外の諸港とも航路を結んでいる。

位置図

２．人口及び世帯

年　度	人　　口			世帯数
	総　数	男	女	
平成 17	136,866	63,823	73,063	46,983
※　21	135,133	63,186	71,947	51,728

〔備考〕国勢調査結果による。

ただし、※印は、9 月 30 日現在の住民基本台帳人口による。

３．産業構造

（１）国勢調査による産業別就業人口

各年 10 月 1 日現在

	総数（人）		比率（%）	
	H12 年	H17 年	H12 年	H17 年
第 1 次産業	10,225	9,407	15.1	14.5
第 2 次産業	18,282	16,074	27.0	24.7
第 3 次産業	38,993	39,158	57.6	60.2
総　　数	67,649	65,043	100.0	100.0

（資料：八代市統計年鑑）

〔備考〕第 1 次産業から第 3 次産業までの合計と総数との差は、分類不能の産業として整理されている。

（２）工業統計調査結果

各年 12 月 31 日現在

年　度	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
平成　15	227	7,298	18,749,762　　万円
16	207	7,152	19,084,055
17	217	7,180	21,026,035
18	206	7,263	23,733,707
19	209	7,608	24,933,860

（資料：八代市統計年鑑）

〔備考〕従業者 4 人以上の事業所。

４．土地利用

（１）都市計画用途地域(八代都市計画)　　告示日：平成 19 年 9 月 28 日

区分		面積（ha）	構成比（%）	行政面積比（%）
用途地域	第１種低層住居専用地域	88	3.7	10.2
	第１種中高層住居専用地域	454	19.0	
	第２種中高層住居専用地域	521	21.7	
	第１種住居地域	156	6.5	
	第２種住居地域	201	8.4	
	準住居地域	72	3.0	
	近隣商業地域	171	7.1	1.6
	商業地域	71	3.0	
	準工業地域	174	7.3	4.5
	工業地域	33	1.4	
	工業専用地域	454	18.9	
	合計	2,395	100.0	16.3
都市計画区域		13,841		94.3
行政面積		14,685		100.0

（資料：建設部都市計画課）

（２）都市計画用途地域(鏡都市計画)　　告示日：平成 19 年 9 月 28 日

区分		面積（ha）	構成比（%）	行政面積比（%）
用途地域	第１種低層住居専用地域	3	1.6	4.2
	第１種中高層住居専用地域	45	23.8	
	第１種住居地域	72	38.1	
	近隣商業地域	11	5.8	0.7
	商業地域	9.1	4.8	
	準工業地域	29	15.3	1.7
	工業地域	20	10.6	
	合計	189.1	100.0	6.7
都市計画区域		2,824		100.0
行政面積		2,824		100.0

（資料：建設部都市計画課）

（３）土地利用状況（平成 21 年 4 月 1 日現在）

地目	面積（ha）	割合（%）	地目	面積（ha）	割合（%）
田	7,074	10.4	山林	13,573	19.9
畑	1,350	2.0	原野	202	0.3
宅地	2,600	3.8	雑種地	567	0.8
池沼	107	0.2	その他	42,586	62.6
			合計	68,059	100.0

（資料：総務部資産税課）

５．水道

（１）平成 20 年度総括表

行政区域内総人口	135,377　人
計画給水人口	110,614　人
現在給水人口	65,707　人
普及率	48.5　%

（２）上水道

事業主体	八代市	八代生活環境事務組合	計
計画給水人口	69,000　人	28,060　人	97,060　人
給水区域内現在人口	71,438　人	25,693　人	97,131　人
現在給水人口	39,688　人	19,792　人	59,480　人

（３）簡易水道

	公営
箇所数	44 箇所
計画給水人口	11,688　人
現在給水人口	5,345　人

（４）専用水道（自己水源のみによる専用水道）

箇所数	22 箇所
確認時給水人口	1,866　人
現在給水人口	882　人

（資料：水道局）

６．下水道

（１）八代市公共下水道

			基本計画（全体）		都市計画決定	事業認可計画	
処理区			八代	八代東部	八代	八代	八代東部
計画目標年次			平成 38 年度		―	平成 26 年度	
排除方法			分流式		（同左）	（同左）	
処理区域面積（ha）			2,450	49	1,910	1,374	49
処理人口（人）			80,000	2,000	―	52,950	2,000
終末処理場（八代市水処理センター）	処理方式		標準活性汚泥法		（同左）	（同左）	
	敷地面積（㎡）		90,000		90,000	90,000	
	処理能力（㎥/日）		55,900		―	34,600	
	放流水質	BOD（mg/ℓ）	15（除去率 92%）		―	15（除去率 92%）	
		SS（mg/ℓ）	30（除去率 82%）		―	30（除去率 82%）	
	脱水汚泥量（㎥/日）		19.4		―	19.4	

（資料：建設部下水環境課）

（２）八代北部流域下水道

		基本計画（流域全体）	都市計画決定（鏡処理区）	事業認可計画	
				千丁処理区	鏡処理区
計画目標年次		平成 36 年度	―	平成 26 年度	平成 26 年度
排除方法		分流式	―	分流式	分流式
処理区域面積（ha）		1,157	407	183	288
処理人口（人）		38,700	―	6,030	11,384
終末処理場（八代北部浄化センター）	処理方式	標準活性汚泥法	―	―	―
	敷地面積（㎡）	41,800	―	―	―
	処理能力（㎥/日）	19,100	―	―	―
対象市町		八代市（旧千丁町・旧鏡町）、八代郡氷川町（旧竜北町）、宇城市（旧小川町）			

（資料：建設部下水環境課）

（３）東陽、泉農業集落排水処理施設

		東陽農業集落排水処理施設	泉農業集落排水処理施設
排除方法		分流式	分流式
処理区域面積（ha）		48	24
処理人口（人）		2,300	820
処理方式		回分式活性汚泥法	嫌気性ろ床併用接触ばっ気法
処理能力（㎥/日）		690	246
放流水質	BOD（mg/ℓ）	20	20
	SS（mg/ℓ）	50	50

（資料：建設部下水環境課）

（４）公共下水道処理区域及び水洗化進捗状況

		H17.3月	H18.3月	H19.3月	H20.3月	H21.3月
行政区域	面積（ha）	14,683	68,024	68,024	68,059	68,059
	世帯（戸）	38,928	50,313	50,695	50,991	51,442
	人口（人）	105,154	138,747	137,599	136,304	135,377
認可区域	面積（ha）	1,137	1,460	1,557	1,705	1,894
	世帯（戸）	18,653	23,079	24,355	26,188	28,169
	人口（人）	46,519	59,219	61,545	65,480	69,858
処理区域	面積（ha）	749	1,002	1,126	1,218	1,314
	世帯（戸）	12,990	16,236	18,256	19,877	21,349
	人口（人）	31,962	42,181	46,136	49,429	52,689
水洗化戸数（戸）		9,722	11,941	12,514	13,662	15,334
水洗化人口（人）		23,766	30,104	32,011	34,603	37,295
下水道普及率（%）		30.4	30.4	33.5	36.3	38.9

（資料：建設部下水環境課）

〔備考〕～H17.3月：八代処理区のみ
H18.3月～：新市全体